

大桑 第202号 9月号 まさたか

栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っていきます！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！



市議員5期目
よろしくお願ひします！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務活動費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

栄プールについて

これまで何度かお知らせしてきた栄区野七里にある栄プールですが、最近、区民の方から問い合わせがありましたので、ここで改めてお知らせします。

栄プールは、平成27年に横浜市が策定した「プール及び野外活動施設等の見直しに係る方針」において「施設の大規模な改修等の際に、港南プールに統合する」となっており、時期は未定ですが、栄プールは廃止となることが決定しています。

これは栄区の人口減少がすでに始まっていますが、今年度(2019年度)をピークに横浜市の人口が減少すると言われている状況において、今までと同じように、すべての公共施設を残して運営していこうというのは、維持管理費や運営経費など、これからの横浜市の予算を考えると難しいからです。

最後に、栄プールは他の5つの屋内プールよりも平均して利用者が少なく、プールを管理運営する費用も赤字が多くなっているという状況にあります。今後も栄プールについては大桑新聞でお知らせしていきますので、ご理解頂けるようお願いいたします。

大桑新聞

プロフィール

第202号(9月号)

大桑正貴(おおくわまさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0006 神奈川県横浜市栄区笠間2-20-7-102

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-884-4917

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型
横浜市立小山台小学校入学
大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)
神奈川県立大岡高校卒業/神奈川大学法学部法律学科卒業
平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職
平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選
平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選
平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院修了
平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選
平成27年(2015年)4月 横浜市議員 4期目当選
平成31年(2019年)4月 横浜市議員 5期目当選

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

7月分の収支報告(収入は政務活動費55万円/毎月)

令和元年度7月現在の政務活動費累計残高は**-390,579円**です。

今月の支出の内訳

調査研究費	87,516円	資料作成費	0円
研修費	0円	資料購入費	3,189円
広報費	535,627円	人件費	0円
広聴費	0円	事務所費	106,528円
会議費	0円	事務費	16,458円

7月の支出合計は
749,318円です。

近況報告

令和元年第3回市会定例会ですが、令和元年9月3日(火)から令和元年10月16日(水)で開催される予定となりましたので、ここでお知らせします。この定例会では、平成30年度の横浜市の決算についても議論することになっています。また、今回、私は本会議場において質問をすることになりましたので、来月以降の大桑新聞で林市長などに質問した内容についてお知らせできればと思っています。

次に、私の事務所についてですが、桂町から笠間に移動し、少しずつですが事務所に人がいる体制を取れるようにしております。しかし、土日なども含め、いつも事務所に人がいる体制をとることは難しいので、連絡をして頂いた時に不在の場合は、留守番電話へのメッセージ、またはFAXをお願いします。

最後に、大桑新聞では栄区のことを中心に、横浜市で起きていることをお伝えしています。これは、私は「**知って頂くことが何よりも大切**」だと感じているからです。これからもこの考えをもとに、大桑新聞を配っていきます。引き続き、大桑新聞を続けていきますので、よろしくお願いします。

IRについて

先日(令和元年8月22日)、横浜市はIR(カジノを含む統合型リゾート施設)を誘致すると正式に表明しました。今後、9月に開催される本会議で議論され、横浜市議会として横浜市の考えについて判断することになります。

次に、今回、横浜市がIRを誘致しようと考えたのは、「少子高齢化の進展により人口が減少し、それによって税収が減少してしまう。」、また「これからまだまだ高齢化が進んでいくので、どうしてもそれに対応する予算が必要になる。」などの理由からだとしています。「今後、横浜市の人口が減ることにより税収が減る可能性はとても高いので、それに代わる収入が必要だ」という考え方は、私は理解できます。

一方で、IRについては、私もギャンブル依存症などへの対策は必要だと思えますし、多くの方が不安になるのも理解できます。しかし、現在、日本にはIRはありません。ギャンブルとして「宝くじ、競馬、競輪」などがあり、遊戯となっていますが「パチンコ」などがあることによって、今の日本にはギャンブル依存症に苦しんでいる方がいるというのが現状です。そのような状況で、IRでもギャンブル依存症が心配されているため、今年の4月に国においてギャンブル等依存症対策推進基本計画が示され、今後は「宝くじ、競馬、競輪、パチンコ」なども含めて実態把握や予防、依存症対策について対応することになりました。これにより相対的には依存症は減少することになると思いますが、横浜市もしっかりと対策を進めていくとしています。

ラグビーワールドカップ2019について

ラグビーワールドカップ2019が令和元年9月20日(金)から令和元年11月2日(土)で開催されます。横浜市においても決勝戦など7試合が開催されることになっています。混雑なども予想されますが、是非、ご理解頂き、日本代表戦などを楽しんで下さい!



大桑新聞ではみなさまとともに、
栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp